# 平成19年第15週 (4月9日~4月15日)

# 京都市感染症週報

衛生公害研究所ホームページに掲載 http://www.city.kyoto.jp /hokenfukushi/eikouken/index.html

京都市感染症情報センター (衛 生 公 害 研 究 所)

#### ◆ 今週のコメント

- ・ 結核の報告が3例です。結核は結核予防法の廃止,「感染症法」の改正(平成19年4月1日付け)により, 二類感染症に位置づけられました。これに伴い,「2日以内に届出」から「直ちに届出」に変更となっていますので, ご注意ください。
- ・レジオネラ症の報告が2例で、本年初めての報告です。全数報告の対象となった平成11年4月から平成17年の年推移は0~3例でしたが、平成18年は8例と多くなっています。
- ・A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は0.63で、過去5年平均値(0.50)を上回っています。
- ・ **伝染性紅斑**の定点当たり報告数は0.49で, 先週(0.10)と比べて多く, 過去5年平均値(0.37)を上回っています。 行政区別に見ると, 山科区(1.75)で多いです。
- ・風しんの報告が1例で、本年の累積報告数は5例(6ヶ月~11ヶ月、1歳、5歳、8歳(2例))です。平成 18年4月以降、麻しん風しん混合生ワクチン(MRワクチン)の接種が開始となり、同年6月から麻しん及 び風しんの定期の予防接種の対象者と実施方法が改正され、第1期(1歳児)と第2期(5~7歳未満で 小学校就学前の1年間の者)での2回接種となっています。

## ◆ 今週のトピックス:〈インフルエンザ〉

・インフルエンザの定点当たり報告は2.53で、依然として過去5シーズンの平均値を上回っています。詳細は、トピックスに掲載しています。

#### ◆ 発生状況

#### 全数報告の感染症

- ·二類:結核 3例(肺結核 2例,結核性胸膜炎 1例) (第14週追加分)
- ・四類:レジオネラ症(肺炎型) 2例
- ・五類:アメーバ赤痢(腸管アメーバ症) 2例
- · 五類: 急性脳炎(病原体不明) 1例
- ・五類:梅毒(晩期顕症梅毒) 1例

#### 定点報告の主な感染症

(市内定点数 インフルエンザ定点68, 小児科定点41, 眼科定点10, 基幹定点1)

定点	感染症名	定点当たり報告数	報告数
インフルエンサ゛	インフルエンザ	2. 53	172
小児科	① 感染性胃腸炎	5. 15	211
(降順5位まで)	② 水痘	1. 00	41
	③ A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0. 63	26
	④ 伝染性紅斑	0. 49	20
	⑤ 流行性耳下腺炎	0. 34	14
眼科	流行性角結膜炎	0. 60	6

#### 病原体情報

ありません。

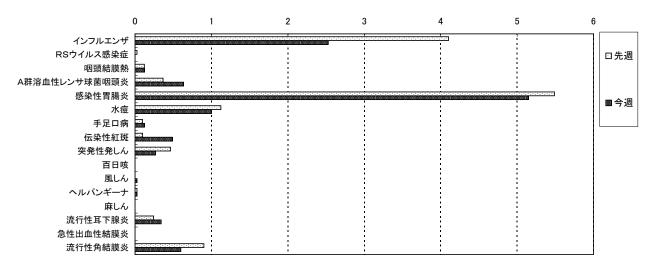
#### 【次ページ以降の主な内容】

発生状況の概況グラフ / 今週のトピックス:〈インフルエンザ〉 付表(疾病,保健所別報告数 / 年齢階級,疾病別報告数 / 週,疾病別報告数)

(注)京都市のデータは平成19年4月23日現在の報告数で、全国の還元データと若干異なる場合があります。 また、本情報での患者数は届出医療機関所在の保健所での集計で、患者の住所を示すものではありません。 病原体情報は病原体定点等から京都市衛生公害研究所へ搬入された検体から検出された病原体です。

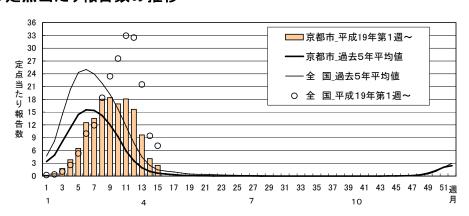
# ◆ 発生状況の概況グラフ

#### 1 今週(第15週)と先週(第14週)の定点当たり報告数の比較

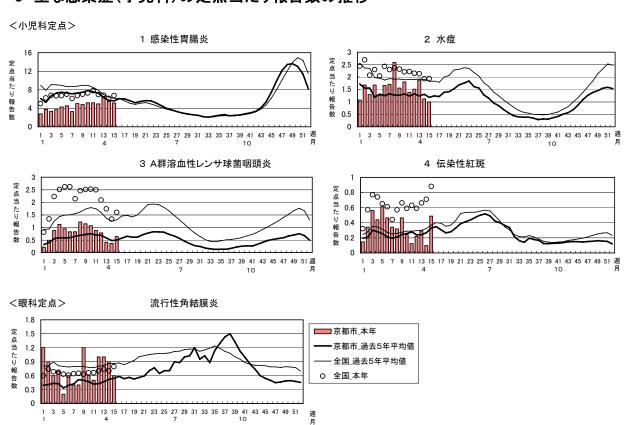


## 2 インフルエンザの定点当たり報告数の推移

週	報告数(例)
累積報告数 (第40週以降)	9742
第15週	172
第14週	279
第13週	655
第12週	1065
第11週	1231



#### 3 主な感染症(小児科)の定点当たり報告数の推移



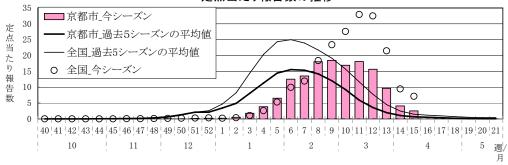
## 今週(第15週)のトピックス:〈インフルエンザ〉

定点当たり報告数は2.53で、依然として過去5シーズンの平均値を上回っています。 今シーズンは、過去5シーズンの平均値に比べ、ピークの時期が3週遅く、推移をみると、 第3週に定点当たり報告数が1.00を超え流行期に入った後、鋭いピークは見られないものの、 第8週から12週にかけて報告の多い状態が継続し、その後減少しています。

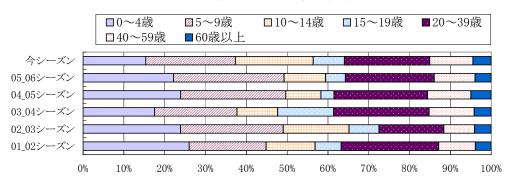
年齢群別定点当たり報告数を過去5シーズンと比較しますと、 $0\sim4$ 歳(15.4%)が最も少なく、 $10\sim14$ 歳(19.1%)が最も多くなっています。

今シーズンの本市のインフルエンザウイルス分離報告数は、AH3型が11例、B型が4例です。全国ではAH1型が264例、AH3型が1679例、B型が1436例で、AH3型、B型の混合流行年となっています。

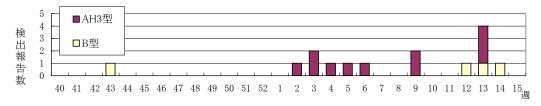
定点当たり報告数の推移



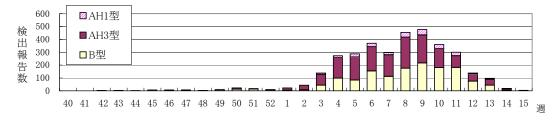
年齢群別定点当たり報告数割合



京都市のインフルエンザウイルスの分離・検出報告数



全国のインフルエンザウイルスの分離・検出報告数



## T3201 京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:平成19年第15週

疾病,保健所別報告数

平成19年4月9日~平成19年4月15日

データ入手日:平成19年4月23日

DC/r1, PR DEDIG	1.1 +K 1.1 8Y					1 /3/(13	//// / / / / / / / / / / / / / / / / /										J H . 1 /2/	10   1/1/20	Н		
男女合計	インフルエンザ	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギーナ	麻 し ん(*)	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎(*)	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	(※)	成人麻しん
北	30	-	-	-	2	-	-	-	_	-	_	-	-	-	-	-					
上京	12	-	-	-	4	1	-	-	_	-	_	-	-	-	-	-					
左京	5	-	-	4	7	4	-	1	_	-	_	-	_	-	_	1					
中京	4	-	-	2	24	3	-	3	_	-	1	-	-	1	-	-	-	_	-	-	_
東山	8	-	-	-	24	1	-	-	-	-	-	-	-	-							
山科	13	-	1	-	17	2	1	7	1	-	-	-	-	-	ı	1					
下京	15	-	-	2	-	1	-	ı	-	-	-	-	-	-							
南	20	ı	-	5	28	9	-	4	2	ı	-	1	ı	1							
右京	12	ı	-	-	9	6	-	2	3	ı	-	-	ı	1	I	4					
伏見	17	ı	4	2	41	1	1	2	3	ı	-	-	ı	1	I	-					
西京	36	ı	-	11	55	13	3	1	2	ı	-	-	ı	10	I	-					
京都市計	172	-	5	26	211	41	5	20	11	-	1	1	-	14	ı	6	-	-	-	-	-

<sup>※</sup> インフルエンザは鳥インフルエンザを除く。また麻しんは成人麻しんを,細菌性髄膜炎は髄膜炎菌性髄膜炎を,クラミジア肺炎はオウム病を除く。

#### 性,疾病,保健所別定点当たり報告数

129701391100	(*)	R S ウイル ス	咽頭結膜熱	球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギー	麻しんの	流行性耳下腺	急性出血性結	流行性角結膜	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ	(*)	成人麻しん
男女合計	ザ	感染症		ンサ	<i>y</i> ,				,,,			ナ	<b>*</b>	炎	膜炎	炎	· *		肺炎	炎	
北	4.29	-	-	_	0.50	-	-	-	-	_	-	_	_	-	-	-					
上京	2.40	-	-	_	1.33	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-	_	-					
左京	0.71	-	-	1.00	1.75	1.00	1	0.25	1	1	-	1	ı	-	-	1.00					
中京	0.80	-	-	0.67	8.00	1.00	1	1.00	-	Ī	0.33	1	ı	0.33	-	-	-	-	-	-	-
東山	2.67	-	-	-	12.00	0.50	ı	1	1	Ī	-	ı	ı	-							
山科	1.86	-	0.25	_	4.25	0.50	0.25	1.75	0.25	Ī	-	1	ı	-	-	1.00					
下京	5.00	-	-	1.00	-	0.50	1	ı	-	Ī	-	1	ı	-		·					
南	4.00	-	-	1.67	9.33	3.00	ı	1.33	0.67	Ì	-	0.33	ı	0.33							
右京	1.50	-	-	-	1.80	1.20	ı	0.40	0.60	Ì	-	ı	ı	0.20	-	4.00	•				
伏見	1.55	-	0.57	0.29	5.86	0.14	0.14	0.29	0.43	Ì	-	ı	ı	0.14	-	-	•				
西京	5.14	-	-	2.75	13.75	3.25	0.75	0.25	0.50	-	-	1	-	2.50	-	-	•				
京都市計	2.53	-	0.12	0.63	5.15	1.00	0.12	0.49	0.27	-	0.02	0.02	-	0.34	-	0.60	-	-	-	-	-

<sup>※</sup> インフルエンザは鳥インフルエンザを除く。また麻しんは成人麻しんを、細菌性髄膜炎は髄膜炎菌性髄膜炎を、クラミジア肺炎はオウム病を除く。

#### T3202

#### 京都市感染症発生動向調査情報

集計対象:平成19年第15週 年齢階級,疾病別報告数

平成19年4月9日~平成19年4月15日

データ入手日:平成19年4月23日

I HITH WAY OF CHANGE IN HIS SOC						1 ///	>	1 //	- 1 ->	- • •												
京都市	年齢1	総数	~5ケ月	~11ケ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳-	80歳以上
	年齢2	総数	~5ケ月	~11ケ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳以上	
	年齢3	総数	~5ケ月	~11ケ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳以上						
男女合計	年齢4	総数	0歳	1歳-	5歳-	10歳-	15歳-	20歳-	25歳-	30歳-	35歳-	40歳-	45歳-	50歳-	55歳-	60歳-	65歳-	70歳以上				
インフルエンザ (※)	年齢1	172	1	3	6	9	8	6	5	7	5	2	4	11	16	34	25	15	7	3	2	3
RSウイルス感染症		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
咽頭結膜熱		5	-	1	1	2	1	-	-	-	-	-	-	-	-	_						
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		26	-	-	1	-	3	4	2	4	2	1	-	3	1	5						
感染性胃腸炎		211	7	14	42	24	20	20	14	7	7	9	6	14	4	23						
水痘		41	3	2	10	5	4	6	3	4	1	-	-	2	-	1						
手足口病		5	-	1	2	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-						
伝染性紅斑	年齢3	20	-	-	-	1	3	2	6	1	4	-	-	1	-	2						
突発性発しん		11	-	6	4	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
百 日 咳		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
風しん		1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
ヘルパンギーナ		1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-						
麻 し ん (※)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
流行性耳下腺炎		14	-	-	2	2	2	-	2	-	-	1	1	1	2	1						
急性出血性結膜炎	年齢2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	_	-	-	-	-	-	
流行性角結膜炎	午師2	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	1	2	-	-	-	
細菌性髄膜炎 (※)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	_	-	-				
無菌性髄膜炎		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
マイコプラズマ肺炎	年齢4	-	-	-	-	_	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
クラミジア肺炎 (※)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
成人麻しん		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				

<sup>※</sup> インフルエンザは鳥インフルエンザを除く。また麻しんは成人麻しんを, 細菌性髄膜炎は髄膜炎菌性髄膜炎を, クラミジア肺炎はオウム病を除く。

#### 性,年齢階級,疾病別定点当り報告数

京都市	年齢1	総数	~5ケ月	~11ケ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳-	80歳以上
	年齢2	総数	~5ケ月	~11ケ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳-	30歳-	40歳-	50歳-	60歳-	70歳以上	
	年齢3	総数	~5ケ月	~11ケ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳-	15歳-	20歳以上						
男女合計	年齢4	総数	0歳	1歳-	5歳-	10歳-	15歳-	20歳-	25歳-	30歳-	35歳-	40歳-	45歳-	50歳-	55歳-	60歳-	65歳-	70歳以上				
インフルエンザ (※)	年齢1	2.53	0.01	0.04	0.09	0.13	0.12	0.09	0.07	0.10	0.07	0.03	0.06	0.16	0.24	0.50	0.37	0.22	0.10	0.04	0.03	0.04
RSウイルス感染症		-	-	-	-	-	1	-	1	1	-	-	-	-	-	-						
咽頭結膜熱		0.12	-	0.02	0.02	0.05	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		0.63	-	-	0.02	-	0.07	0.10	0.05	0.10	0.05	0.02	-	0.07	0.02	0.12						
感染性胃腸炎		5.15	0.17	0.34	1.02	0.59	0.49	0.49	0.34	0.17	0.17	0.22	0.15	0.34	0.10	0.56						
水 痘		1.00	0.07	0.05	0.24	0.12	0.10	0.15	0.07	0.10	0.02	-	-	0.05	-	0.02						
手足口病		0.12	-	0.02	0.05	0.02	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-						
伝染性紅斑	年齢3	0.49	-	-	-	0.02	0.07	0.05	0.15	0.02	0.10	-	-	0.02	1	0.05						
突発性発しん		0.27	-	0.15	0.10	0.02	1	-	1	1	-	-	-	-	-	-						
百 日 咳		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
風しん		0.02	-	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-						
ヘルパンギーナ		0.02	-	-	-	1	ı	0.02	ı	ı	-	-	-	-	1	-						
麻 し ん(※)		-	-	-	-	-	1	-	1	1	-	-	-	-	-	-						
流行性耳下腺炎		0.34	-	-	0.05	0.05	0.05	-	0.05	-	-	0.02	0.02	0.02	0.05	0.02						
急性出血性結膜炎	年齢2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
流行性角結膜炎	十四元	0.60	-	-	-	1	ı	-	ı	ı	-	-	-	-	1	0.30	0.10	0.20	ı	-	-	
細菌性髄膜炎 (※)		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
無菌性髄膜炎		-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
マイコプラズマ肺炎	年齢4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-				
クラミジア肺炎 (※)		-	-	-	-	-	ı	-	1	1	-	-	-	-	1	-	-	-				
成人麻しん		-	-	-	-	1	1	-	1	1	-	-	-	-	1	-	-	-				

<sup>※</sup> インフルエンザは鳥インフルエンザを除く。また麻しんは成人麻しんを、細菌性髄膜炎は髄膜炎菌性髄膜炎を、クラミジア肺炎はオウム病を除く。

# 京都市感染症発生動向調査情報

# T3203

集計対象:平成19年第15週週,疾病別報告数

データ入手日:平成19年4月23日

京都市 男女合計	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週
インフルエンザ (※)	1,151	1,231	1,065	655	279	172
RSウイルス感染症	1	4	ı	1	1	1
咽頭結膜熱	-	4	1	4	5	5
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	44	36	32	17	15	26
感染性胃腸炎	212	213	203	269	225	211
水 痘	74	57	62	77	46	41
手足口病	14	12	13	5	4	5
伝染性紅斑	10	5	9	12	4	20
突発性発しん	12	14	12	8	19	11
百 日 咳	_	1	_	1	_	_
風 し ん	_	1	_	_	_	1
ヘルパンギーナ	_	_	-	_	1	1
麻 し ん (※)	_	_	-	_	_	_
流行性耳下腺炎	19	14	13	21	10	14
急性出血性結膜炎	-	2	ı	-	_	1
流行性角結膜炎	6	5	10	10	9	6
細菌性髄膜炎 (※)	-	-	ı	-	_	1
無菌性髄膜炎	-	-	ı	-	_	1
マイコプラズマ肺炎	-	1	1	-	_	1
クラミジア肺炎 (※)	_	_	-	_	_	
成人麻しん			_		_	_
合 計	1,543	1,600	1,420	1,079	618	513

<sup>※</sup> インフルエンザは鳥インフルエンザを除く。また麻しんは成人麻しんを、細菌性髄膜炎は髄膜炎菌性髄膜炎を、クラミジア肺炎はオウム病を除く。

#### 性,週,疾病別定点当たり報告数

京都市 男女合計	5週前	4週前	3週前	2週前	1週前	今週
インフルエンザ (※)	16.93	18.10	15.66	9.63	4.10	2.53
RSウイルス感染症	0.02	0.10	_	-	0.02	_
咽頭結膜熱	_	0.10	0.02	0.10	0.12	0.12
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.07	0.88	0.78	0.41	0.37	0.63
感染性胃腸炎	5.17	5.20	4.95	6.56	5.49	5.15
水痘	1.80	1.39	1.51	1.88	1.12	1.00
手 足 口 病	0.34	0.29	0.32	0.12	0.10	0.12
伝染性紅斑	0.24	0.12	0.22	0.29	0.10	0.49
突発性発しん	0.29	0.34	0.29	0.20	0.46	0.27
百 日 咳	_	0.02	-	0.02	-	_
風 し ん	_	0.02	_	_	_	0.02
ヘルパンギーナ	_	_	_	_	0.02	0.02
麻 し ん (※)	_	_	_	_	_	-
流行性耳下腺炎	0.46	0.34	0.32	0.51	0.24	0.34
急性出血性結膜炎	_	0.20	_	_	_	-
流行性角結膜炎	0.60	0.50	1.00	1.00	0.90	0.60
細菌性髄膜炎 (※)	_	_	_	_	_	-
無菌性髄膜炎	_	_	_	_	-	-
マイコプラズマ肺炎	_	1.00	-	_	-	-
クラミジア肺炎 (※)	_	_	_	_	-	-
成人麻しん	_	-	-	_	-	-
合 計	26.94	28.61	25.08	20.73	13.05	11.30

<sup>※</sup> インフルエンザは鳥インフルエンザを除く。また麻しんは成人麻しんを、細菌性髄膜炎は髄膜炎菌性髄膜炎を、クラミジア肺炎はオウム病を除く。